



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A  
Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

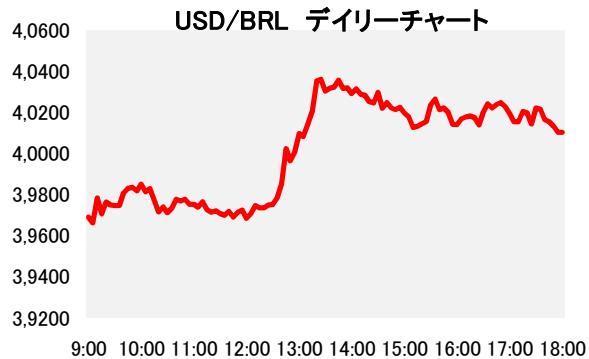
## 1. マーケット・レート

			12月15日	12月16日	12月17日	12月18日	12月21日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3,8710	3,8840	3,8780	3,9830	4,0100	+0,0270
	BRL/JPY	Spot	31,45	31,37	31,68	30,45	30,18	-0,27
	EUR/USD	Spot	1,0914	1,0971	1,0805	1,0863	1,0923	+0,0060
	USD/JPY	Spot	121,76	121,85	122,85	121,27	121,07	-0,20
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	15,141 15,952	15,164 15,973	15,042 15,848	15,088 15,877	15,170 15,973	+0,082 +0,097
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	3,164 4,084	3,318 4,173	3,191 3,978	3,172 4,070	3,235 4,214	+0,063 +0,144
株式	Bovespa指數		44.872	45.016	45.261	43.911	43.200	-711
CDS	CDS Brazil 5y		454,18	478,81	477,21	490,04	502,95	+12,91
商品	CRB指数		174,227	171,812	170,701	172,158	172,423	+0,27

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

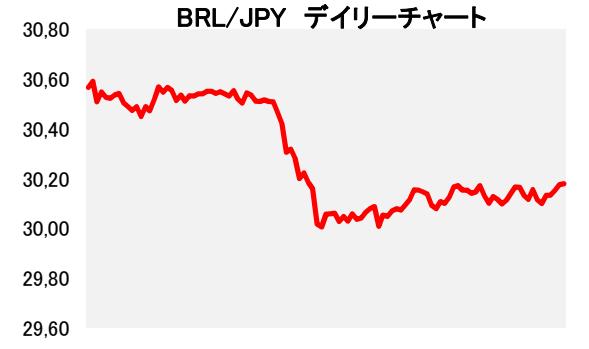
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
経常収支	-\$4150m	-\$2931m	-\$4166m
海外直接投資	\$5000m	\$4930m	\$6712m
(米)シカゴ連銀全米活動指数	0.10	-0.30	-0.17
(ユーロ圏)消費者信頼感	-5.9	-5.7	-5.9
(独)PPI(前月比)	-0.2%	-0.2%	-0.4%



## 3. 要人コメント

ルセフ伯大統領	議会とCPMF(金融取引暫定負担金)を議論する必要がある。 議会のサポートがあるお陰で多くの見直しが可能となった上、今後も見直しが続く。
---------	---



## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.9770で寄り付いた。
- 今週は先週の金曜日に発表されたレヴィ伯財務相の辞任表明と後任がバルボーサ現企画相であることを受けて今週のレアルは寄り付き後、本日の高値となる3.9640を付けた後、バルボーサ氏のテレカンファレンスを控えて様子見する投資家が多く見られた。
- しかしテレカンファレンスで同氏は財政調整に以前程力が入らないとの思惑が強まり、投資家の不信心が強まるとして一気に本日に安値となる4.0400まで急落する展開となり、ボベスパ株価指數も金曜日に続き続落した。
- レアルは4.01台まで買い戻された後、4.0200を中心上下するも、結局4.0100でクローズした。
- 尚、早朝に発表された中銀によるアナリスト予想集計では、2015年の経済成長率予想が-3.62%から-3.70%に、2016年の経済成長率予想は-2.67%から-2.80%に下方修正された。更に2015年のインフレ率予想は10.61%から10.70%へ14週間連続で上方修正された。
- 中国共産党と政府が年に一度翌年の経済政策を協議する中央経済工作会议の声明で中国の指導部は、成長をこれまでの財政収支拡大や住宅市場活性化などの追加措置を講ずる意向を明らかにした。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図していません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の領布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図していません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適合性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあります。また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。